



読書の時間

ジョルダン株式会社(証券コード:3710)
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-1-9
TEL:03(5369)4051 FAX:03(5369)4057
担当:メディア事業部 中村玲那

News Release

2008年10月1日

「第3回10分で読める小説大賞」 大賞・佳作作品を10月1日より順次配信開始！ ～【読書の時間】にて無料でお読みいただけます～

ジョルダン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:佐藤俊和)は、「第3回10分で読める小説大賞」大賞・佳作受賞作品を、運営する無料で読める書籍作品配信サイト「読書の時間」にて、10月1日より配信開始致しました。

●【大賞】 10月1日(水) 配信開始

作品名 : 「トマト」
作家名 : 日暮花音
作品紹介 : 誰でも妊娠ができる薬を求めて、93歳の老人が私の医院にやってきた。
孤独な老人と医師の、「愛」を感じる一作。

●【佳作】 11月5日(水) 配信開始(予定)

作品名 : 「ワナビーズ」
作家名 : 紅
作品紹介 : 190センチ、85キロのゴツイ体。でも極度の小心者。
外見と内面のギャップが悩みの私に、好機が!・・・なりたいたい自分に、なれる!!

● 「10分で読める小説大賞」とは

《10分で読める》というコンセプトのもと、文字数20,000字以内の手軽に読める短編小説を、恋愛・推理・ホラー…ジャンルを問わず、募集致しました。

第3回になる今回は、「薬」・「カギ」・「口紅」3つのテーマの中から、書き手がテーマを1つ自由に選択する作品を募集し、全530作品もの応募がありました。

PCサイト ⇒ <http://book.jorudan.co.jp/prize/>

● 【読書の時間】とは

PCとケータイ4キャリア対応(i-mode、EZweb、Yahoo!ケータイ、WILLCOM)の書籍作品配信サイトです。《10分で読める小説》をはじめ、雑学コラムなど手軽に楽しめるコンテンツを、すべて無料で提供しております。

● PC版 ⇒ <http://book.jorudan.co.jp/>
主婦が解決ミステリーから、大人の常識コラムまで毎日更新!

● ケータイ版 ⇒ <http://mb.jorudan.co.jp/cmnbk/>
無料で読める書き下ろし作品を先行配信!

【読書の時間】ケータイ版QRコード
(4キャリア共通)



● 【大賞】「トマト」 日暮花音（ひぐらし・かのん）

● プロフィール

1983年、鳥取県生まれ。神奈川県在住。
学生時代はバンド活動(ベーシスト)に没頭し、オルタナ・ノイズ系バンドで下北沢・高円寺を中心に活動。
田舎育ちなので多趣味。
また、犬が大好きです。
現在は小説の他に、詩や俳句を書いています。

● 受賞の言葉

いきなりですが、私にとって女性の方が生きづらい世界だと思っています。なぜなら女性の身体は熟すにつれて、肉体・精神的に男性よりも苦痛を伴う事が多くなるからです。それに「妊娠・出産」はどうして女性しかできないのかと、小さな頃から疑問でした。その度、母に「赤ちゃん産むってどれだけ痛い？」と聞いていました。その返答は毎回同じで「すごく痛かったけど、あんたたちが無事に産まれてきたから平気だった」という答えでした。私は女性ですので、機会があれば妊娠・出産の役目をする立場ですが「私には絶対無理だなあ」と思います。とにかく痛いのは大の苦手ですし、自分の子とはいえ十ヶ月も自分の中に違う生命が入っている事に耐えられない気がしています。母親の凄さと、自分がまだ女として未熟だなあ、とこの小説を書いて思いました。
健康のために毎日飲んでいるサプリを飲み込んだ瞬間「これだ！ 誰もが飲むような薬で『誰でも』子どもを授かる事ができれば！」と胎児育成薬を思いつきました。現在では夢のような薬の話ですが、いつかこのような薬で子どもを授かることができる日がくることを望んでいます。
この度は本当にどうもありがとうございました。

● 選評（読書の時間編集部）

「胎児育成薬によって15歳以上なら男性も妊娠・出産が可能」という突飛な世界設定ですが、リアルな田舎の風景や瑞々しいトマトの描写が、作者の世界と現実の世界とを巧みに繋いでいました。

主人公の医師・由香や、妊娠を希望した老人の男性・山木の心情も丁寧に掘り下げられており、「愛しさ」や「寂しさ」といった人の感情を軸に、子どもを産むということ、老人の孤独など様々な問題を考えさせられました。

由香が山木に愛情を抱くまでの推移や、山木の出産後の展開がもう少し丁寧に書き込まれるれば、より良い作品になると思います。今後を期待して、大賞に選ばせていただきました。

● 【佳作】「ワナビーズ」紅（こう）

● プロフィール

1982年、東京都出身。好物はすっぱムーチョとわさビーフ。松茸味のお吸い物。平日休みで夜行性。日課は朝ごはんのおかずを必ず自分で作る（簡単レシピ求ム！）
皆様のお言葉は唯一無二の成長剤です。どうぞお気軽にお声をかけて下さい。

● 受賞の言葉

スポーツライター志望の友人が、私に薦めてくれました。
「こんな賞あるよ」
締切りまで1週間しかありませんでした。
慌てた私は、漫画家志望の友人に相談しようと思い、電話をかけました。
友人は私にいきなり
「悪いけど今トイレなんだよね」
私はその一言からインスピレーションを貰い、
「あ、もういいや」
と言って電話を切りました。
3分の2程を書き終えたところで、俳句を嗜む粋な友人にこの作品を読んでもらいました。
友人は
「とにかく、書き上げることが大事だぜ」
細かいアドバイスと一緒に、そう言ってくれました。

みんなはそうは思っていないかもしれないけど、この作品はそうやっていろんな人から力を貰って出来上がりました。
身に余るほどの賞を頂き、独りでは辿り着けなかったこのスタートラインで、全く不安を感じずにこの受賞のご挨拶を考えられているわけではありません。

ですが私は、ここに立たせてくれた友人に恥じない小説を、これからたくさん書いていきたいと思えます。
これからは【読書の時間】で触れ合う皆さんの力をお借りして。

はじめまして、紅(コウ)といたします。
どうぞよろしくお願い致します。

● 選評（読書の時間編集部）

「外見と内面のギャップによるコンプレックス」とテーマが一貫しており、作者の伝えたいことが真直ぐに伝わってくる作品です。

外見は逞しいが極度の緊張症という主人公・池本に、甘党というコンプレックスを克服した友人・富田……と登場人物の設定も丁寧で好感が持てました。ただ、池本よりも富田の方がキャラクターが立ってしまっており、池本の魅力が描ききれいでなかったのが残念です。

細かな描写によって作品のテンポがやや落ちてしまい、読みづらさを感じた箇所もありましたが、冒頭の薬局での攻防からクライマックスまでの起承転結が上手く、作品の完成度が高かったため、佳作とさせていただきます。

【本件についてのお問い合わせ先】

ジョルダン株式会社 担当:メディア事業部 中村玲那

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-1-9

TEL:03(5369)4051 / FAX:03(5369)4057 / E-mail:pc-bk@jorudan.co.jp